

住民相互の助け合いによる 移動支援サービス 市町村事例

長野県 下伊那郡 阿智村



～ 訪問型サービスD型事業について ～



2022年1月

阿智村福祉移動サービスについて

～ 自治会主導による移動サービスの創設 ～

○実施主体 : 阿智村

○導入の経緯 : 平成25年 智里東福祉移動サービス導入準備会立ち上げ
生活実態調査（聞き取り方式）実施

: 平成26年 阿智村福祉移動サービス事業を智里東地区
限定（モデル地区）で開始

: 平成27年 阿智村福祉移動サービス事業開始

○サービスの概要 阿智村福祉移動サービス

運行の目的：高齢者および障がい者に対し、移送サービスを実施することにより外出の際の移動手段を確保し、安心した日常生活を送ることができるようにする

運行形態：①時間 午前8時頃から午後4時頃まで

②利用範囲 村内～飯田市内（病院、薬局）

村内の買い物・公共施設

③運行日 月曜日から土曜日（祝祭日、年末年始、盆以外）

④利用回数・料金 往復2回、片道4回/月・無料

利用対象者：智里東自治会の地域に居住し、事業の運転時間内において移動手段を確保することができない者

登録者数：25名（令和2年3月現在）

利用者数：253名（令和3年度見込み）

目的地：主に通院

担い手：運転ボランティア（5名）

利用方法：原則7日前までに利用申込を事前に行い、申込時間に運転が可能であるボランティアが対応

○ 車 : 軽自動車（1台）村役場の車

○保 険：任意保険、ボランティア保険

○運転・安全管理

運転者条件：普通自動車運転免許を保有する者で研修受講者

○競 合 状 況：村内にタクシー事業所があるが、競合する状態になく、
巡回バスやデマンドタクシーなどと役割分担ができて
いる。

○利用促進策：自治会での広報

ボランティア確保 担い手になりそうな方が集まる会合での広報